

2019年11月28日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

GMO-PG の総合決済サービスに「メルペイ」を追加

GMO インターネットグループにおいて、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、総合決済サービス「PG マルチペイメントサービス」に、株式会社メルペイ（代表取締役 CEO：青柳 直樹 以下、メルペイ）が展開するスマホ決済サービス「メルペイ」を追加いたします。本日 2019 年 11 月 28 日（木）より事前申込受付を開始し、2019 年 12 月下旬より提供を予定しています。

これにより、「PG マルチペイメントサービス」をご利用の EC 事業者は、「メルペイ」を他の多様な決済手段と合わせて、一括して EC サイトに導入・管理することが可能となります。



【背景と概要】

昨今の EC サイトでは、多岐に渡る決済手段を導入しています。その理由の一つに、購入時に利用者の使いたい決済手段を導入していない場合、購入を取り止め離脱してしまう恐れがあるという点があります。そのため GMO-PG では、EC 事業者が様々な決済手段を個別に導入する手間を省き、一括で必要な決済手段を導入できる総合決済サービス「PG マルチペイメントサービス」を提供しています。

さらに、キャッシュレスの普及が進む中で、オンライン・オフラインを問わず共通利用できる決済手段が求められています。そこで GMO-PG は、利用者数 500 万人を突破した^(※1) スマホ決済サービス「メルペイ」が、オンライン決済にも対応していることから、「PG マルチペイメントサービス」の新たな決済手段として追加することといたしました。「PG マルチペイメントサービス」では、2019 年 12 月下旬の「メルペイ」の提供開始（予定）に向け、本日 2019 年 11 月 28 日（木）より事前申込の受付を開始いたします。以下 URL よりお申し込みください。

- お申し込み URL：<https://www.gmo-pg.com/service/mulpay/merpay/>

「PG マルチペイメントサービス」をご利用する EC 事業者は、クレジットカード決済やコンビニ決済など様々な決済手段の中の一つとして「メルペイ」も選択でき、他の決済手段と合わせて一括で導入・管理が可能となります。「メルペイ」の利用者においては、従来のコンビニや大手チェーンといった実店舗でのキャッシュレス決済の他、すでに対応していた一部 EC サイトに加え、今後は、多くの EC サイトでも利用できることが期待されます。

(※1) 2019 年 10 月 16 日時点。メルペイ「電子マネー」の登録を行ったユーザーと、「メルペイコード払い」、「ネット決済」、「メルペイスマート払い」等の利用者の合計（重複を除く）

【「メルペイ」について】

「メルペイ」は、日本最大のフリマアプリ「メルカリ」のスマホ決済サービスです。非接触決済サービス「iD」、コード決済の両方に対応しており、全国様々な店舗および EC サイトで利用することが可能です。また、「メルペイスマート払い」を利用することで、事前の銀行チャージ無し（チャージレス）で、商品購入代金を翌月にまとめて支払うことができる等、独自のサービスも展開しています。

【「PG マルチペイメントサービス」について】

「PG マルチペイメントサービス」は、クレジットカード決済をはじめ、以下の様々な決済手段を一括して提供する総合決済サービスです。複数の決済手段や機能を一つの管理画面で一元管理できるだけでなく、決済手段ごとの締め日や入金日が統一できるため^(※2)、入出金管理の手間も軽減できます。

< 「PG マルチペイメントサービス」の主要な決済手段（提供予定含む） >

クレジットカード決済、コンビニ決済、キャリア決済、電子マネー決済、代引決済、口座振替サービス、PayPal 決済、LINE Pay 決済、ビットコイン決済、Apple Pay、Google Pay 決済サービス、払込票決済、PAYSLE 決済、エポスカたん決済、Amazon Pay、多通貨クレジットカード決済（MCP/DCC）、FamiPay、メルペイ [new] など

(※2) 決済手段により入金形態が異なります。

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

GMO-PG は、ネットショップなどのオンライン事業者、NHK、国税庁や東京都等の公的機関など 10 万店舗以上の加盟店に、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを提供しています。決済サービスを中心に、加盟店の成長に資する付加価値サービスを提供し、年間決済処理金額は 4 兆円を超えています。（GMO-PG 連結企業群 2019 年 9 月末現在）

決済業界のリーディングカンパニーとして、日本のキャッシュレス化に貢献するべく、金融機関向けのソリューション提供、後払い決済・レンディングといった Fintech サービスの提供、IoT をはじめとする対面分野での決済事業など事業領域を拡大しています。また、海外での決済・金融関連サービスの提供、海外企業との資本業務提携などグローバル展開も進めています。

GMO-PG は、今後も新たなイノベーションを牽引し、安全性が高く便利な決済プロセスのインフラになることを目指してまいります。

【関連 URL】

- ・ GMO-PG コーポレートサイト URL : <https://corp.gmo-pg.com/>
- ・ GMO-PG サービスサイト URL : <https://www.gmo-pg.com/>

以上



GMOインターネットグループは、2019年3月にインターネットインフラサービスのご利用が1000万件を突破しました。インフラサービスは、ドメイン、クラウド・ホスティング、ショッピングカート、セキュリティ(SSL)、ネット決済の各分野で国内シェアNo.1です。
URL ▶ <https://www.gmo.jp/10million/>

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部
TEL : 03-3464-0182 FAX : 03-3464-2387
E-mail : pr@gmo-pg.com

- GMO インターネット株式会社
グループコミュニケーション部 広報担当 石井・高橋
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
イノベーション・パートナーズ本部
TEL : 03-3464-2323 FAX : 03-3464-2477
E-mail : info@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】(URL : <https://corp.gmo-pg.com/>)

会 社 名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 (東証第一部 証券コード : 3769)
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂1丁目2番3号 渋谷フクラス
代 表 者	代表取締役社長 相浦 一成
事 業 内 容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資 本 金	47億12百万円

【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)				
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー				
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿				
事 業 内 容	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">■インターネットインフラ事業</td> <td style="width: 50%;">■インターネット広告・メディア事業</td> </tr> <tr> <td>■インターネット金融事業</td> <td>■仮想通貨事業</td> </tr> </table>	■インターネットインフラ事業	■インターネット広告・メディア事業	■インターネット金融事業	■仮想通貨事業
■インターネットインフラ事業	■インターネット広告・メディア事業				
■インターネット金融事業	■仮想通貨事業				
資 本 金	50億円				

Copyright (C) 2019 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.